



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に係る資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：090-1826-3092

担当者の所属・氏名 小児科 中谷 諒

【研究責任者】

聖路加国際病院 小児科 中谷 諒

新生児蘇生の実態調査に関する研究

1. 研究の対象

2019年5月27日～6月28日に当院で出生したすべての新生児

2. 研究の目的・方法

現在、日本版新生児蘇生法 (Neonatal Cardio-Pulmonary Resuscitation; NCPR) 認定者は7万人以上となり、インストラクターも5千人以上を数えるようになり、NCPRは日本の標準的な新生児蘇生法として普及しています。しかしながら、さらに質の高い新生児蘇生を行うために世界中でデータが集められており、よりよい新生児蘇生法が模索されている状況です。本研究では、当院のNCPRの実態を把握し、問題点を抽出してより質の高い新生児蘇生法の確立に繋げることが目的となります。

この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2020年3月31日の予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 カルテ ID、性別、在胎週数、出生体重、現病歴、母体情報、分娩様式、臨床情報、検査データ、NICU入室の有無、等

4. 研究組織

聖路加国際病院 小児科 中谷 諒